



学校通信 とうよう

第17号
令和8年3月24日
泉大津市立東陽中学校
校長 花見 明子

東陽校区小中一貫教育校 重点教育目標 「誰とでもつながる力」の育成
学校教育目標 自己成長と挑戦

[泉大津市立東陽中学校ホームページ](#)



令和7年度修了式を終えて

3月24日の修了式をもちまして、令和7年度の教育活動を終了します。今年度は小中一貫教育校の重点目標である「誰とでもつながる力」の育成を軸にして、学校教育目標「自己成長と挑戦」に向かって、生徒とともに教職員も様々な取り組みを実施しました。授業で取り組んだものは、ノートやワークシートにびっしり、ロイロノートも活用し、たくさんの成果物が残されていることでしょうか。それらを報告、発表、グループで共有など、自分の学びをアウトプットすることに力を入れました。また、JETプログラムにより、外国語に触れる機会を多く設けて学習の幅をずいぶんと広げました。課外活動においても生徒会・委員会、部活動等を充実させることができました。生徒の力でものごとを進めることがスタンダードとなってきたからこそ、次は内容のさらなる充実をめざしていきたいと思えます。

明日からしばらく学校を離れて家庭で過ごします。学年をまたぐ中途半端な二週間です。アドバイスをしてくれる、ほめてくれる、注意してくれる大人が減ります。年度替わりのこの時期は新年に立てた目標を見直すチャンスでもあり、自分で自分をしっかり管理して、学校があるときにはできない学びをいっぱい積み重ねる春休みにしてください。心身ともにリフレッシュさせて新年度を迎えましょう。

第78回卒業証書授与式

3月13日(金)第78期卒業生217名は9年間の義務教育を終え、東陽中学校を立派に巣立っていきました。さまざまな取り組みに挑戦し成長した姿がまぶしく、感慨深い卒業証書授与式となりました。在校生代表からお礼と激励の送辞が述べられ、卒業記念品として証書ホルダーが贈呈されました。卒業生代表から感謝と希望にあふれた答辞が述べられ、厳粛な空気の中、卒業生全員による「旅立ちの日に」の合唱が披露されて式を締めくくりました。“今別れのとき 飛び立とう 未来信じて”の歌詞にある「未来」。自分の未来は自分でつかみ取るもの、これまでの自分に誇りを持って新しい一步を踏み出してほしいと思えます。これからはそれぞれの進路に分かれて歩むことになりますが、志を高く持ち、自分の力で未来を切り拓いていくことを願っています。ご参列くださいました保護者の皆さまありがとうございました。

卒業生合唱「旅立ちの日に」



キャリア教育 15年トータルでつながる力を育成し、豊かな未来を！

幼中交流活動 (旭幼稚園)

2月13日(金)4時間目～昼休みに旭幼稚園の園児と先生方が来校し、休憩時間を中心に交流活動を行いました。学校の雰囲気が柔らかくなって、午後の授業は一層頑張ることができました。



「2年生 職業講話」

(学校運営協議会)

2月16日(月)56時間目、2年生は、キャリア教育として、学校運営協議会を通して泉大津ライオンズクラブの方にお越しいただき、「職業講話」を実施しました。司法書士、飲食店、旅行代理店、社会福祉(看護師)、商社業の方にお越しいただき、仕事についてお話をいただきました。進級後は三年生、自分の将来や卒業後の進路について、具体的に考える時間をつくっていきましょう。



第2回かがやく未来子ども議会 (泉大津市議会、泉大津市役所、東陽・誠風・小津中学校)

3月20日(金・祝)生徒会代表2名が泉大津市議会主催の子ども議会に出席しました。二学期、議員の方に出前授業を行っていただき、主権者教育を全校で学ぶところからスタート、泉大津市や東陽中学校をよくするためにクラス会で意見を出し合い進めてきました。東陽中学校からは「シープラの利用について」「シーパsparkの防犯対策について」「商店街の活性化について」の3点を質問し、市役所各課の代表の方から、本会議同様のご答弁をしていただきました。3月24日修了式の際、12年生に報告を行っています。子ども達の意見が市政に届き、学びが実を結ぶこと、町が活性化することを大いに期待しています。

